



フロントサラウンドシステム

YAS-109

JA スタートアップガイド

取扱説明書 (HTML版)



目次

本書について3

はじめに4

本機でできること 4

付属品を確認する 7

各部の名称 8

リモコンについて 11

準備する 12

① 準備する 12

② 接続する 12

③ 本機の電源をオンにする 14

④ ネットワークに接続する 14

再生する 15

再生の基本手順 15

お好みのサウンドを選ぶ 16

便利な機能 17

Bluetooth 機器のコンテンツを再生する 18

ストリーミングサービスのコンテンツを再生する 18

音声で操作する (Amazon Alexa) 19

ヤマハ製品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。
させていただきます。

- 製品を正しく安全にお使いいただくために、ご使用前に本書と別冊「安全上のご注意」を必ずお読みください。
- お読みになったあとは、保証書とともにいつでも見られるところに大切に保管してください。
- 保証書に「購入日、販売店名」が正しく記入されていることを必ずご確認ください。

本書について

本書は本機をお使いになる方を対象としたクイックスタートガイドです。

本書では主に次のことを説明しています。

- ARC（オーディオリターンチャンネル）対応のテレビ、メディアストリーミング端末などの AV 機器との接続
- 無線ネットワークとの接続
- 基本的な再生操作
- Amazon Alexa について

本書では本機の設置から再生までを手順に沿って説明しています。うまくいかない場合や上記以外の機能については、ヤマハウェブサイトに掲載している取扱説明書をご覧ください。

取扱説明書は以下の方法でご覧いただけます。

HTML 版

- 本書表紙のQRコード®をスキャンする
- 次のウェブサイトへアクセスする
<https://manual.yamaha.com/av/19/yas109/>

PDF 版

次のウェブサイトからダウンロードする
<http://download.yamaha.com/jp/>

本書の記載内容に関するお知らせ

- 本書では注意事項などを以下のように分類しています。

■注意

製品の故障、損傷や誤動作、データの損失を防ぐため、また環境保護のため、お守りいただく内容です。

■お知らせ

使用時の注意点や機能の制約、知っておくと便利な補足情報です。

- 本書に掲載されているイラストや画面は、すべて説明のためのものです。本機以外の機器に関する記載については、機器に付属の取扱説明書をご確認ください。

- 商標について

–DTS、そのシンボルマーク、DTS とそのシンボルマークの組み合わせ、DTS Digital Surround、DTS Virtual:X は米国及びその他の国々における DTS, Inc. の登録商標又は商標です。

© DTS, Inc. All Rights Reserved.

–Amazon、Alexa、Amazon Music、Kindle および関連するすべてのロゴは Amazon.com, Inc. またはその関連会社の商標です。

–App Store は Apple Inc. のサービスマークです。

–Android、Google Play は、Google LLC の商標または登録商標です。

–Bluetooth® のワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc. が所有する登録商標です。

–QR コードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

–HDMI、HDMI ロゴ、および High-Definition Multimedia Interface は、米国およびその他の国々における HDMI Licensing LLC の商標または登録商標です。

- 本書では iOS および Android が搭載された携帯端末を総称して「モバイル機器」と表記しています。必要な場合は、説明文中で携帯端末の種類を特定しています。

はじめに

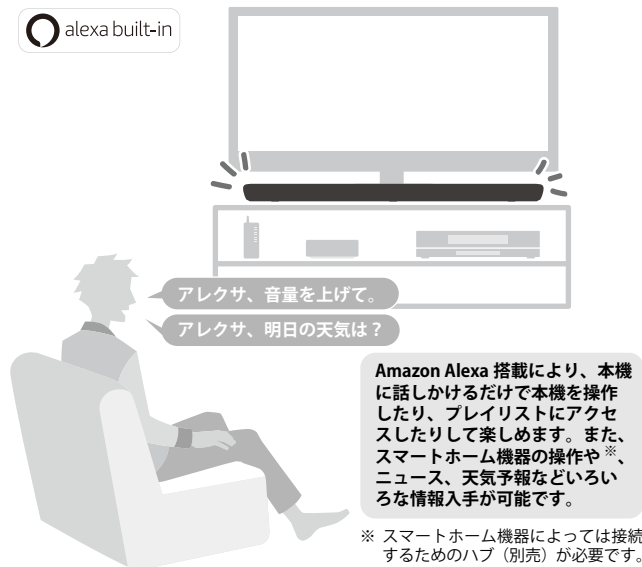
本機はご家庭のテレビに接続して、高音質なサウンドをお楽しみいただくためのサブウーファー内蔵のフロントサラウンドシステムです。

本機でできること

サラウンドを楽しもう



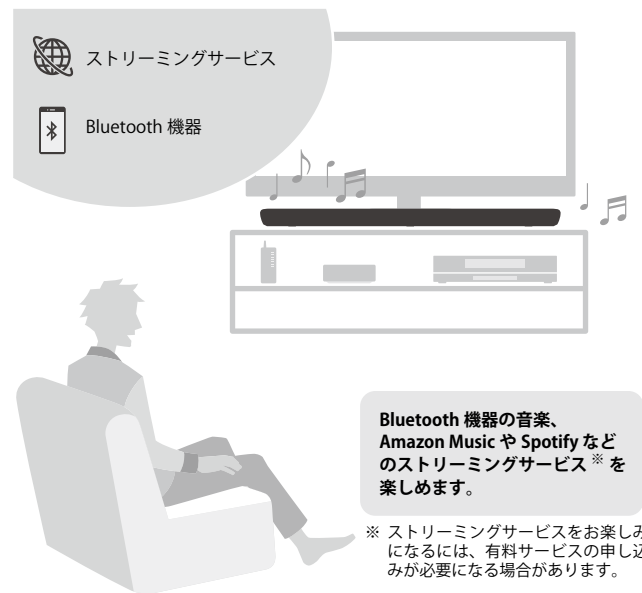
Alexa に話しかけて操作しよう



スマートフォンアプリで快適操作



Bluetooth® やストリーミングサービスを聴いてみよう



3D サラウンドモード

バーチャル 3D サラウンド技術「DTS Virtual:X」に対応し、前方・左右・後方に加え、高さ方向の音場もバーチャルで再現する 3D サラウンドモードを搭載しています。これにより、映像と音声との一体感が向上し、前後・左右の広がりに加え、上方から包まれるような音の広がりが感じられるようになることで、映像・音楽の世界への没入感が向上します。

4K/HDR（ハイダイナミックレンジ）映像の伝送に対応

4K ハイダイナミックレンジコンテンツ（HDR 対応のテレビ、メディアストリーミング端末、ゲーム機、セットトップボックスなど）の高精細な映像をお楽しみいただけます。

HDMI コントロール機能

テレビと本機を、テレビのリモコン 1 つで連動操作できます。また、本機は ARC（オーディオリターンチャンネル）に対応しているため、ARC 対応テレビをお使いの場合は HDMI ケーブル 1 本で接続できます。

バスエクステンション

バスエクステンションにより、不足しがちな低音を増強し、迫力のある音を再現します。

クリアボイス

クリアボイスにより、人の声（セリフやアナウンスなど）を聞き取りやすくできます。

付属品を確認する

付属品がすべて揃っていることを確認してください。



本機 (YAS-109)



リモコン

※ リチウムコイン電池 (CR2025)
はセット済みです。

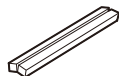


電源コード



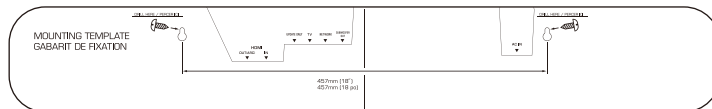
光デジタルケーブル

※ 本機と ARC 非対応テレビを
接続するときに使います。



スペーサー (2 個 / 1 シート)

※ 本機を壁に設置するときに使います。



取付用テンプレート

※ 本機を壁に設置するときに使います。



スタートアップガイド (本書)



安全上のご注意



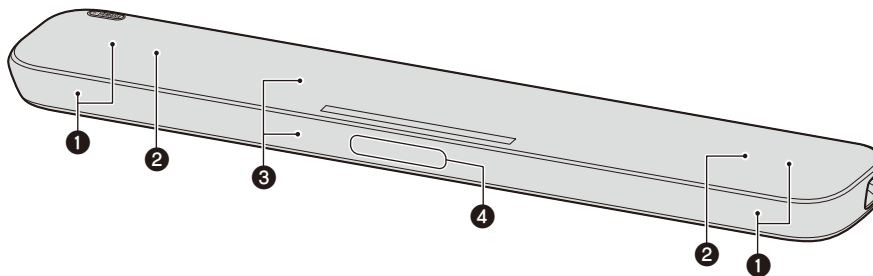
保証書

■お知らせ

- HDMI ケーブルは付属していません。市販のものをご用意ください。
- 取扱説明書は、ヤマハウェブサイトに掲載されています。本書表紙の QR コードをスキャンしてアクセスしてください。詳しくは、3 ページをご覧ください。

各部の名称

前面 / 上面



① スピーカー

② 内蔵サブウーファー

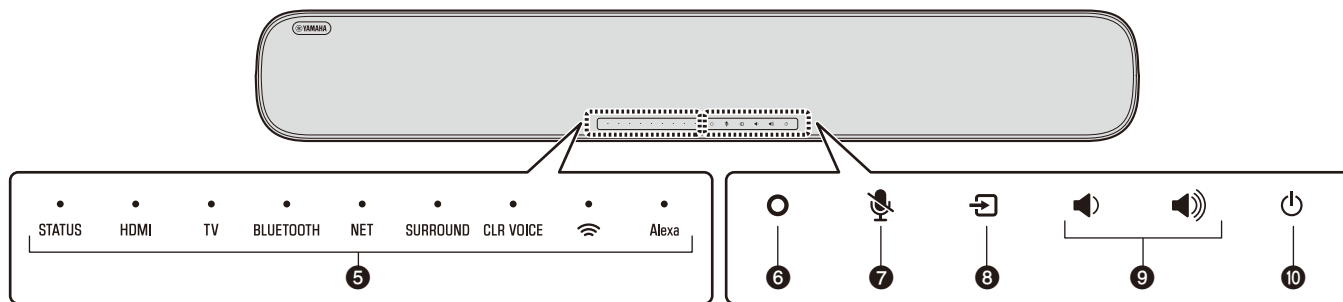
サブウーファーは本機の上面に内蔵されています。

③ リモコン受光部

本機のリモコンの赤外線信号を受信します（11 ページ）。

④ マイク

Alexa に話しかけるためのマイクです。



5 ランプ

ランプが点滅 / 点灯することで、操作や設定状況を示します。本書ではランプの消灯 / 点灯 / 点滅を次のように表わしています。



: 消灯



: 点灯



: 点滅

6 ○ (Alexa)

Alexa を呼び出します (19 ページ)。

7 🎤 (マイク無効)

マイクを無効にします。マイクが無効の間は Alexa に呼びかけても反応しません。プライバシーを守りたい場合にお使いください。もう一度タッチするとマイクが有効になります (19 ページ)。

8 ⇄ (入力切換)

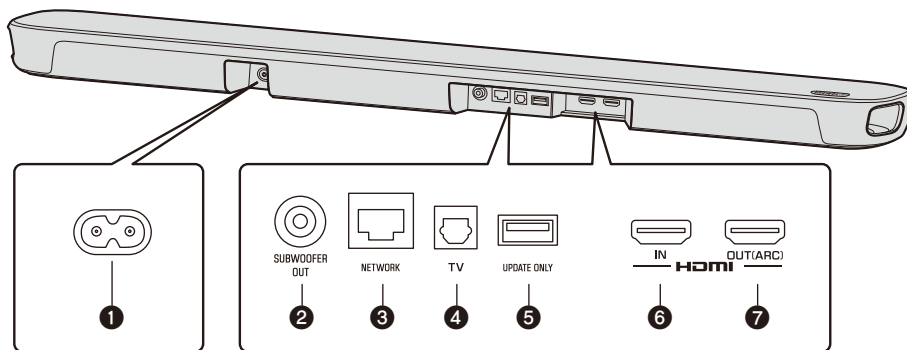
再生する機器を選びます (15 ページ)。

9 🔊 / 🔇 (音量+ / -)

音量を調節します (15 ページ)。

10 ⏻ (電源)

本機の電源をオン / オフします。



① AC 電源入力 端子

本機の電源コードを接続します (13 ページ)。

② SUBWOOFER OUT (サブウーファー出力) 端子

本機と外部サブウーファーをピンケーブルで接続するときに使います。

③ NETWORK (ネットワーク) 端子

本機とルーターを LAN ケーブルで接続するときに使います。

④ TV 入力端子

本機と ARC 非対応テレビを接続するときに使います。
ARC 対応のテレビを接続した場合は使えません。

⑤ UPDATE ONLY (アップデート専用) 端子

本機のファームウェアをアップデートするときに使います。
詳細については、ファームウェアに添付される説明書をご覧ください。

⑥ HDMI IN 端子

HDMI 出力対応の AV 機器を接続し、映像 / 音声を入力します (13 ページ)。

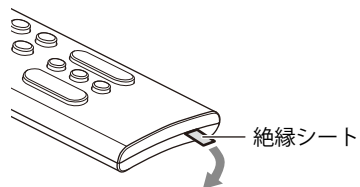
⑦ HDMI OUT (ARC) 端子

HDMI (ARC) 入力対応のテレビを接続し、映像 / 音声を出力します (13 ページ)。また、テレビの音声を本機に入力します。

リモコンについて

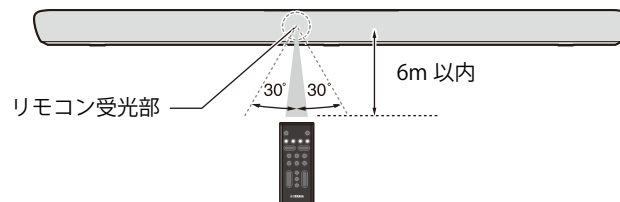
リモコンを準備する

電池の絶縁シートを引き抜いてから、リモコンを使用してください。



リモコンの操作範囲

本機正面のリモコン受光部にリモコンを向け、次の範囲内で操作してください。

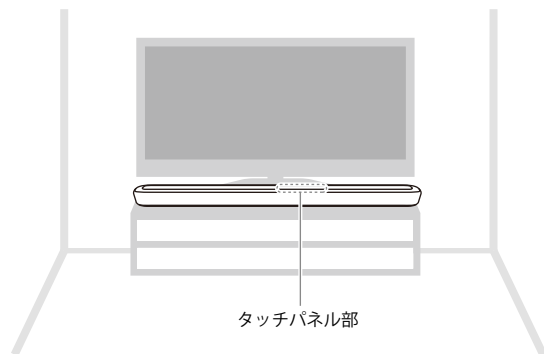


準備する

1 準備する

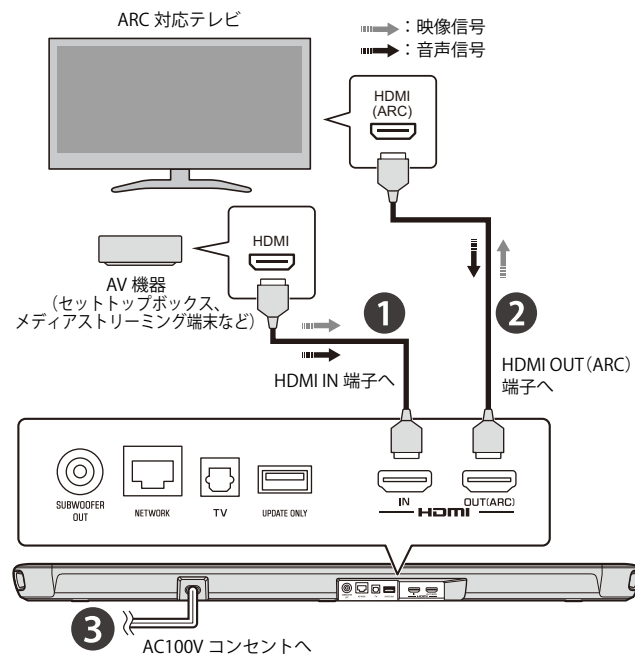
本機をテレビ台などに設置する

以下の図のように本機を設置します。



2 接続する

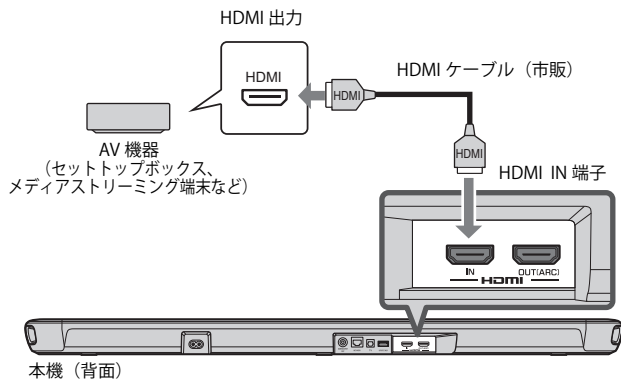
接続全体図



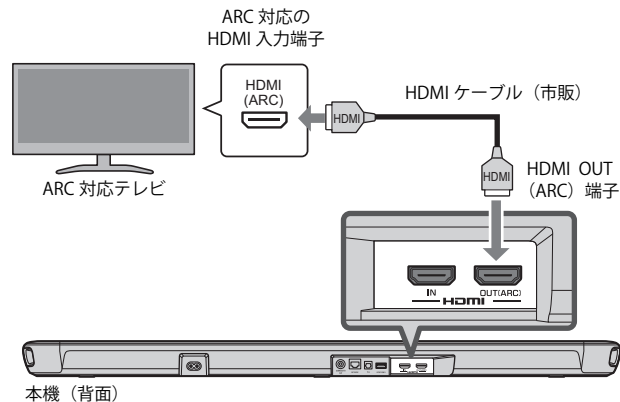
① AV 機器を接続する

セットトップボックス、メディアストリーミング端末などの AV 機器を接続します。

テレビだけを接続する場合は、手順②から行ってください。

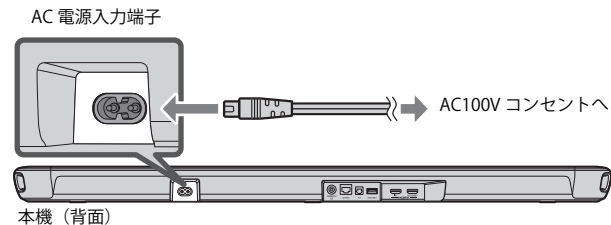


② オーディオリターンチャンネル (ARC) 対応テレビを接続する





③ 電源コードを接続する

すべての接続が完了したら、付属の電源コードを本機に接続し、プラグをコンセントに差し込みます。



3 本機の電源をオンにする

リモコンの  ボタン、または本機の  をタッチして、本機の電源をオンにします。



電源をオンにすると、STATUS インジケータが消灯します。

オフ (スタンバイ)



点灯 (白または赤)





オン



消灯

■お知らせ

電源をオフにするには、リモコンの  ボタンまたはセンターユニットの  をもう一度押します。

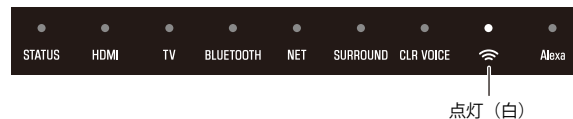
4 ネットワークに接続する

本機をネットワークに接続すると、各種ストリーミングサービスを本機で再生できます。また、本機に搭載された Amazon Alexa に話しかけて、本機を操作したり、音楽を再生したりして楽しみいただけます。

ネットワークに接続するには、モバイル機器にインストールした Sound Bar Controller アプリを使います。App Store または Google Play で「Sound Bar Controller」を検索して、アプリをインストールしてください。

ネットワークの接続は、アプリ画面の指示に従って設定してください。

無線ネットワークに接続すると、本機の  ランプが点灯します。



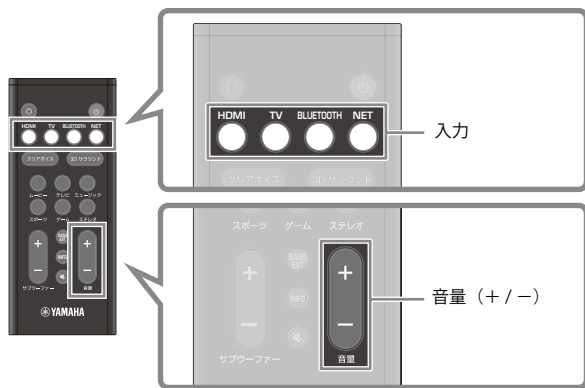
点灯 (白)

■お知らせ

- Alexa の機能を使う場合、アプリ画面の指示に従って Amazon アカウントを入力してください。
- ご購入後初めて本機をネットワークに接続すると、最新のファームウェアにアップデートされます。

再生する

再生の基本手順



- 1 本機に接続した外部機器（テレビ、メディアストリーミング端末など）の電源をオンにする。

- 2 入力ボタンを押して、視聴する機器を選ぶ。

HDMI ボタン：HDMI IN 端子に接続した機器の音声
TV ボタン：テレビの音声
BLUETOOTH ボタン：Bluetooth 機器の音声
NET ボタン：ストリーミングサービスの音声

- 3 手順 2 で選択した機器で再生を開始する。

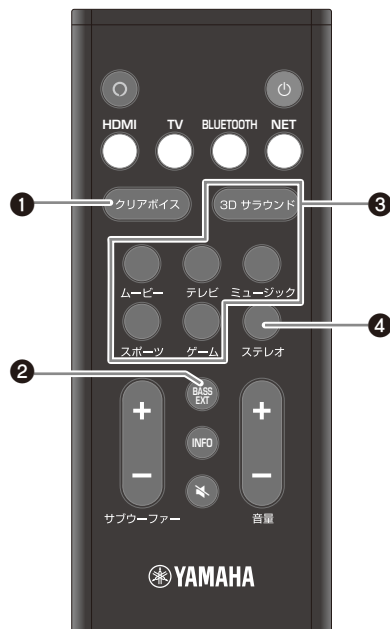
- 4 音量（+ / -）ボタンを押して音量を調節する。

■お知らせ

本書でのご案内通りに HDMI ケーブルで本機とテレビを接続した場合は、テレビのリモコンで以下の操作ができます。

- 電源のオン / オフ
テレビと本機の電源が連動します。
- 入力の切替え
テレビの入力切替えに連動して本機の入力も切り替わります。
- 音声を出力する機器の切替え
テレビからの音声出力と本機からの音声出力を切り替えます。
- 音量の調整
テレビの音声出力が本機に設定されている場合は、本機の音量を調整できます。

好みのサウンドを選ぶ



① クリアボイスボタン

クリアボイス機能の有効 / 無効を切り替えます。

クリアボイスを有効にすると、映画やドラマのセリフなど、人の声を聞き取りやすくします。

② BASS EXT ボタン

バスエクステンション機能の有効 / 無効を切り替えます。

バスエクステンションを有効にすると、不足しがちな低音を増強し、迫力のある音を楽しむことができます。

③ 3D サラウンドボタン、サラウンドモードボタン

3D サラウンドボタン

押すたびに、サラウンド再生と 3D サラウンド再生を切り替えます。

3D サラウンド再生を選ぶと、DTS Virtual:X を使用して、水平方向だけでなく、高さ方向の表現を伴ったサラウンド再生を楽しめます。

3D サラウンド再生:



点灯 (青)

サラウンド再生:



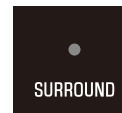
点灯 (白)

サラウンドモードボタン

3D サラウンド再生やサラウンド再生では、視聴するコンテンツに合わせてサラウンドモード (ムービー、テレビ、ミュージック、スポーツ、ゲーム) を選べます。

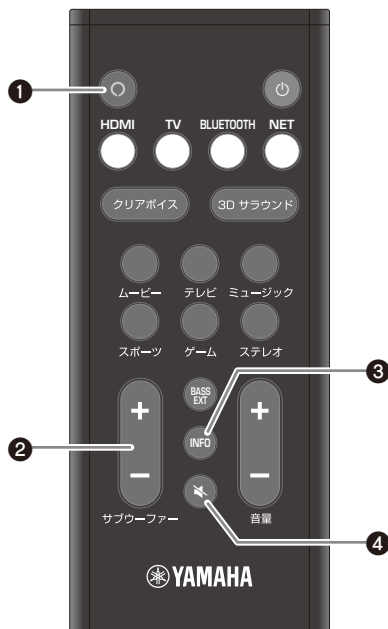
④ ステレオボタン

ステレオ再生 (2ch ステレオ) に切り替えます。



消灯

便利な機能



① ○ (Alexa) ボタン

Alexa を呼び出します。

② サブウーファー (+/-) ボタン

サブウーファースの音量を調節します。

③ INFO ボタン

- ・再生中の音声信号の種類や本機の設定を表示します。
- ・ボタンを 5 秒以上押すと、地上デジタル / BS デジタル放送 (モノラル多重音声) の主音声 / 副音声を切り替えることができます。

④ ✕ (消音) ボタン

消音します。もう一度押すと消音を解除します。

Bluetooth機器のコンテンツを再生する

スマートフォンやデジタル音楽プレーヤーなどの Bluetooth に対応した機器の音声を、ワイヤレスで接続して本機で再生できます。



- 1 Bluetooth ボタンを押して、本機の入力を Bluetooth に切り替える。**
- 2 Bluetooth 機器側の Bluetooth 機能をオンにする。**

Bluetooth 機器側で、接続可能な Bluetooth 機器のリストが表示されます。
- 3 Bluetooth 機器に表示されるリストから本機を選ぶ。**

リストには「YAS-109 Yamaha」と表示されます。
- 4 Bluetooth 機器側で曲を再生する。**

本機から音声が出ます。

ストリーミングサービスのコンテンツを再生する

本機でインターネット上の各種ストリーミングサービスが配信するコンテンツを再生します。専用アプリ「Sound Bar Controller」(14 ページ)の操作画面でストリーミングサービスやコンテンツの選択ができます。詳しくは、Sound Bar Controller アプリをご覧ください。

対応しているストリーミングサービスについては、ヤマハウェブサイトの商品情報ページをご覧ください。

■お知らせ

- ・ストリーミングサービスをお楽しみになるには、有料サービスの申し込みが必要になる場合があります。各ストリーミングサービスについては、サービス提供者のウェブサイトをご覧ください。
- ・ストリーミングサービスが提供するサービスについては、予告なく変更、停止または終了されることがあります。ヤマハ株式会社はいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。

音声で操作する (Amazon Alexa)

本機に搭載された Amazon Alexa により、話しかけるだけで本機を操作したり、音楽を再生したりしてお楽しみいただけます。また、ほかの Alexa 対応スマートホーム機器を音声で操作できます。Alexa を使うには、Amazon アカウントが必要です。また、本機がネットワークに接続されていることが必要です。Sound Bar Controller アプリの画面で Amazon アカウントの情報を入力し、サービスにログインしてください。

音声で操作できる本機の機能は次の通りです。

- 入力の切り替え
- 音量の調整 (消音)
- ストリーミングサービスの選択、再生
対応しているストリーミングサービスについては、ヤマハウェブサイトの製品情報ページをご覧ください。

■お知らせ

- 最新情報については、ヤマハウェブサイトの製品情報ページをご覧ください。
- Amazon Music、Amazon Kindle をお聴きいただくには、有料サービスの申し込みが必要になる場合があります。詳しくは、Amazon のウェブサイトをご覧ください。
- そのほかのサービスについては、サービス提供者のウェブサイトをご覧ください。
- 本機からスマートホーム機器を操作する場合、製品によっては接続するためのハブ (別売) が必要です。

たとえば、こんな風に話しかけてください。

音量を調整する

- アレクサ、音量を上げて。
- アレクサ、音量を下げて。

ストリーミングサービスを聴く (Amazon Music の場合)

- アレクサ、90年代のJ-POPをかけて。

再生をコントロールする

- アレクサ、次の曲。
- アレクサ、ストップ。
- アレクサ、この曲は何？

天気を聞く

- アレクサ、明日の天気は？

タイマーを設定する

- アレクサ、10分間のタイマーをセットして。

ヤマハ株式会社

〒430-8650 浜松市中区中沢町10-1

Manual Development Group
© 2019 Yamaha Corporation

2019年5月発行 KSOD-A0

VQX1A2107Z

J